

岡山県立岡山盲学校教育目標

校訓

強く 正しく 朗らかに

※ 心身のたくましさ（自立）、人権尊重（共生）、前向きに生きる姿勢（社会参加）を示すものとして、今後も学校教育の根幹に位置付ける。

教育目標

民主的な社会の形成者としてよりよく生きぬくために、次の力を育む。

- 1 自分を見つめ、向上しようとする力
(自己理解、主体的な学び、自立に向かう力)
- 2 他人を認め、ともに生きようとする力
(コミュニケーション力、協働性、人権尊重の心)
- 3 時代を見つめ、真理を追究しようとする力
(社会理解、課題解決力、専門性を生かす力)

※ 視覚障害教育の専門性やICTの活用等は、これらの力を育てるための重要な基盤となるものとして位置付ける。

教育方針

学校教育目標の実現に向け、次の方針のもと教育活動を行う。

1. 一人一人の障害特性や実態を的確に把握し、個に応じた指導・支援を行う。
2. 視覚障害教育の専門性を生かし、基礎・基本の定着と能力の伸長を図る。
3. 健康の保持・増進と安全・安心な教育環境づくりに努める。
4. 人権を尊重し、共に生きる態度を育成する。
5. ICTや支援機器を含め、ニーズに応じた教育環境の整備を進める。
6. 自立と社会参加を見据えた進路指導・キャリア教育を充実させる。
7. 関係機関・地域と連携し、視覚障害教育のセンター的機能を発揮する。

目指す児童生徒像

自分の特性を理解し、主体的に学び続ける児童生徒
他者と協働し、社会の一員として行動する児童生徒
変化する社会の中で、学んだ力を生かそうとする児童生徒